

Nihon Univ. Equestrian Team

VOL.1

2005



貴重な経験を秋に 諸岡 慶 監督

先月行われました、関東学生三大会では三種目総合団体3位という結果に終わりました。2回走行では、1回走行目では減点-16、総合では調教審査を終えた段階ではトップとの差はコンマ何点の差で、2回走行、総合のい

ずれも逆転は可能の位置にしながら、尻尾を捕まえながらも、自滅していったという形でした。口酸っぱく話してきた馬匹の体調面に関して、幾つかの不幸が現実となってしまい、苦しい戦いを強いられました。

しかし、競技が終わった瞬間「ここはこれで良かった」と自分に言い聞かせました。負け惜しみではありません。勝負は勝つときもあれば、負けることもある。「まぐれな勝ち方はあってもまぐれな負け方はない」ことを身をもって体験したことは、私を含めチーム全体に大きな財産を与えたということと自分自身に、言い聞かせたのです。2回走行目で減点0でこれるチームはやはり実力があり強さがあるとい

うこと。馬場も総合においてもミスをしなくて崩れないチームが必ず勝つということです。

選手のレベルアップを果たすことが最優先ですが、欲を言えば2番手の選手が欲しい。1、2年生は素質の片鱗を見せてくれています。上級生を飲み込むくらいのものを期待しています。馬の出来と選手の集中力が噛み合えば、優勝も狙えるでしょうが、自分達が一番強いと言いつつ、一つ一つの競技を一生懸命に冷静に望むことが大切、順位はその結果となるでしょう。

ご支援を頂く御父母、OBの方におかれましては、苦しいシーズンだったかと思います。屈辱と貴重な経験を生かし、秋の全日本学生三大会では、成長した姿を披露したいと思います。学生は悔しさを持って練習に励むはずですが、こういうことが明日への力のみならず、長い人生の中でもひときわ糧を与えてくれると思います。

天国は誰も望みますが、地獄は避けたいもの。日大に所属しているということ、馬事公苑で競技できることに喜びを感じ、好きな馬をやらせてもらっているということに全員心から感謝をしなければなりません。秋こそチーム一丸、日大魂で頑張りますので。変わらぬご声援をよろしく願います。

The fourth year's stage.

4年目の舞台 最後の舞台

The last stage

4年生 彼らにとっては4回目の全日本学生大会となります。六会での馬術部生活もあと残りわずか。就職活動という新たな戦いに力を注ぐ選手もいる中、最後の舞台に夢を託す主将・大坪幸司、副主将・齋藤晃、女子主将・福永菜摘の各選手にその想いを聞きました。



大坪 幸司

今年の関東学生では総合団体3位という結果に終わってしまいました。秋に行われる学生最後の全日本学生では是非4年連続桜藤号での二回走行出場そして優勝自分に馬場馬術を教えてくれた桜誠号で60%台を出し、最後の晴れ舞台上で個人2種目優勝と団体優勝を目指したいと思います。



齋藤 晃

今年の全日本学生三大会には、関東学生三大会では果たせなかった桜煌号に騎乗しての二回走行出場を実現させたい。秋の全日本学生で勝てるように日々精進、人馬共に切磋琢磨し、共にスキルアップを計りたいです。

福永 菜摘

日本大学馬術部に入部して3年が経ち、自分も4年生という責任のある立場になりました。改めて周りを見渡してみると、良い同期や後輩たちに助けられ、桜守、エスメラルダ、桜義といった素晴らしい馬たちと出会う事もでき、自分の恵まれた立場を再確認します。全日本学生で、4年間の練習の成果を発揮し、最上級生としての責任を果たせるようこれからも努力していこうと思います。



Succession of morooka-ism

諸岡イズムを受け継いで

伝承者達。

The transmissioners

レギュラーで活躍する3年生の5人です諸岡監督も「熱い気持ちを持っている」と信頼を置く5人です。皆様と接する機会も多いと思いますので、この場を借りて挨拶を申し上げます。秋の全日本学生での活躍にご期待下さい。

為 貝 幸 央

全日本学生に向けての目標は、総合で優勝する事です。関東学生では、自分の技量と気のゆるみで準優勝で終わってしまいましたが、残りの全日本学生までの時間の中で技術、精神面を鍛え、より成績を向上させていきたいです。



高 田 康 司

今年の関東学生での己のミスをつまみ、全日本学生の二走行でゲスワークに騎乗して満点を出し、ジャンプオフに出ること。さらには優勝することです。そしてそのための障害の技術はもちろんのこと、馬場の技術を向上させ総合馬術にも出場し、団体優勝に貢献することはもちろん個人としても一つでも上の成績を取って、今年こそ三種目総合優勝で全日本学生をかざりたいです。



中 島 悠 介

私とメジロ天元号とのコンビで、関東学生に出場するのは3度目ですが今までの中で一番辛い試合となりました。前日に急遽障害飛越と総合馬術の二種目に出場することになり、馬は満身創痍の中で、良く頑張ってくれて総合で5位に入賞することができました。現在は秋の全日本学生に向けてメジロ天元号の体のケアに最善をつくしています。また、私自身馬場で4位、総合で5位、個人選手権で2位と、今一步の所で勝ちきれない技術と、精神面の甘さをなくし、団体優勝はもちろん個人タイトルも狙います。



岩 崎 浩 明

私は6月に行われました関東学生馬術大会の総合馬術競技に出場しました。良い結果は残せませんでしたが、秋の全日本学生馬術大会に向けて、日々の練習を積み重ね、技術面と精神面を鍛え、団体種目の優勝に貢献できるように頑張りたいと思います。



霧 林 秀 貴

5、4、5 足して14。学生戦の出場人馬の数。14の人馬で日本一を目指して戦う。この少ない数字には部員や様々な人の願いが込められています。その思いのために私は馬の一步一步と共に慎重に進まなければいけないと思いました。今回の関東では多くのミスをしてしまいました。部員の思いのこもった14に、いることを知っていればミスはできないはず。ミスのない安定した騎乗と精神づくりが大切だと思いました。この二点が私の課題です。



Key mover

部を支える立役者

who supports the club

Part.1

荻野 洋造

2年生の荻野は愛馬の桜駒だけでなく植物もこよなく愛し、人柄も優しく温厚で、六会の皆を影で支えています。環境整備を主に担当し、練習に欠かせない存在となっています。今日も六会の皆の為に花を植え、生コンを練り、ユンボに乗って山坂の整備に当たります。



Guide of facilities in mutuai

施設案内



水壕障害

クロスカントリーの障害の中の一つ。水の中へ飛び込んだり飛び上がったりします。主に総合の試合の前や、新馬の調教に使用します。この様な本格的な水壕がある大学はあまり無いと思います。夏はここで水あびをする人馬も発生します。



厩舎

総厩舎数現在25馬房、馬房の裏にはパドックがあり、馬がいつでも日光浴をできるようにになっていて、馬の気分転換には最適です。自動給水で常に水桶を満たすようにしており、馬がいつでも水を飲むようになっています。診療所、装蹄所が厩舎にあり、獣医学科の多い学生の貴重な臨床経験を得れる場所になっています。



走路

六会の地を取り囲むようにある走路、ここでは総合馬術、クロスカントリーの練習を行ったり、山坂を利用して、馬のトレーニングを行ったりします。また、練習後の沈黙運動やハックにも有効使われています。緑に囲まれ静かなひとときを過ごすのです。あまりに静か過ぎて居眠りをしながら馬に乗っている学生も!?



丸馬場

植木に囲まれたクッションのよい立派な丸馬場です。主に新馬調教、新人の練習、調馬策の運動に使います。隠れて練習をする部員もしばしば…。雨が降っても水が溜まらないよう浸透枧を設けています。

馬場

毎日の練習の場です。馬場柵を組んで試合形式で練習をしたり、障害のコースもフルで組めるだけの広さがあります。今年度馬場の改修拡張工事を行い(80m×35m)水はけも大変よく、練習の場が広がっています。



かぼちゃ

部員紹介 &一言(好きな言葉)



4年 大坪 幸司
成せば成る



4年 齋藤 晃
悪戦苦闘己と勝負



4年 永嶋 恵
つまづいたっていいじゃないか
人間だもの



4年 野瀬 寿代
Happy people make
a Happy horse



4年 福永 菜摘
一刀入魂



3年 阿久沢洋貴
日々前進



3年 岩崎 浩明
好きです、横浜



3年 高田 康司
一を似て万を知る



3年 為貝 幸央
完全燃焼



3年 鶴林 秀貴
文馬両道



3年 中島 悠介
一期一会



3年 横山あかね
光



2年 荻野 洋造
安全第一



2年 樫木 俊
人馬一体



2年 中野 翔
天才



2年 増井 大地
真心



2年 森田 祥平
成せば成る



2年 岩崎かおり
努力



2年 鈴木心佳子
心からありがとう



2年 二木江里子
一喝



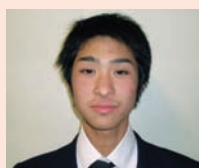
1年 飯島 啓介
連戦連勝



1年 大江 翼
成せばなる



1年 大友 和哉
広く浅く



1年 笠井 隼人
八方美人目差します



1年 川口 大輔
全身全霊



1年 田中 寛久
もっと努力



1年 増田 亮
焦ったら負け



1年 山中 淳一
脱ハマリ



1年 渡辺 直人
やらなかった
やれなかった どっちかな



1年 日爪 香織
全ての事には
必ず終わりがくる



1年 江良 藍生
ありがとう



1年 竹内 杏里
初心を忘れずに



1年 高橋 啓人
プラス思考



Schedule ~Autumn Season 2005~



9月 9~11日	全日本総合馬術大会	山梨県馬術競技場	11月 1~ 6日	全日本学生三大大会	馬事公苑
10月 1~ 2日	JRA馬場大会	馬事公苑	19~20日	関東学生女子馬術大会	馬事公苑
8~ 9日	オリンピック記念馬術大会	馬事公苑	26~27日	関東学生馬術選手権大会	馬事公苑
15~16日	スナーフエル号記念馬術大会	馬事公苑	12月 3~ 4日	全日本学生馬術選手権大会	馬事公苑

合宿所・馬場

〒252-0813 神奈川県藤沢市亀井野840
e-mail : nuet@msj.biglobe.ne.jp

TEL:0466-81-0288 FAX:0466-81-8885
HP : http://www.nu-equestrian.com/

皆様応援よろしくお願ひします。